

愛知県では、8月27日から「愛知県緊急事態措置」を実施し、新型コロナウイルス感染防止対策に取り組んでいます。従来通り、三密の回避、マスクの着用、手指消毒等、基本的な感染防止対策の徹底を行うとともに、ワクチン接種についても各自で検討していきましょう！！

ワクチンの接種は強制されるものではありません。しかし、接種することで、自分だけでなく、家族や友達など日常的に接する大切な人たちを守ることができます。ワクチンについては正しい情報を知った上で、冷静に判断することが大切です。



接種は無料
(公費負担)

教えて!!

正しく
知ろう!
新型コロナ
ワクチンのこと

新型コロナウイルス ワクチン

発行・監修：
長野県 新型コロナウイルス
ワクチン接種
アドバイザーチーム
(2021.4)

ワクチン接種



接種
当日

接種後
待機

- アレルギーなし15分待機
- アレルギーあり30分待機



花粉症や喘息などのよくあるアレルギーの方は15分待機で大丈夫

接種後
当日

- 入浴OK
- 激しい運動は避ける
- 過度なアルコール摂取は控える



ワクチンの 副反応って?

ワクチン接種が原因で起こる反応のことだよ

新型コロナワクチン
(ファイザー社)接種後の副反応の出現頻度

主な副反応

- 接種時の痛み
- だるさ
- 頭痛
- 筋肉痛
- 寒気
- 発熱
- 接種部位の腫れ
- 関節痛
- 吐き気



副反応はワクチン接種が原因で起こる反応のことです。頻度は日本人が特に多いということはありません。1回目より2回目接種後により強く起こりやすいですが、十分な免疫をつけるには2回接種が望ましいとされています。また、このワクチンを接種しても人の遺伝子に影響が出ることはありません。

いつ出る?

接種した1~2日後に副反応が出現することがありますがほとんどは3日以内に回復します。特に2回目接種後は発熱を含めた副反応が起きやすいので、接種当日と翌日は、可能なら予定を空けておくことをおすすめします。



ほとんどは3日以内に回復

どんな症状?

主に接種部位の痛み・だるさ・頭痛・筋肉痛・発熱などがあり、発熱以外に悪寒や関節痛が出る場合も。接種直後の痛みはそれほど強くありません。発熱時は解熱剤を使っても構いません(ワクチンの効果は下がりにません)。解熱剤はアセトアミノフェンを含むものがおすすめ。

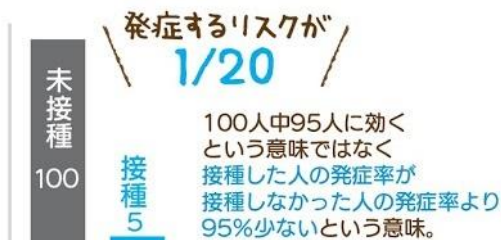
ワクチンの効果って?

(ファイザー社/ピオンテック社)

- ✓重症化予防効果あり
- ✓高齢者への有効性も高い
- ✓人にうつす可能性を減らす効果が期待されている

発症予防効果

95%



新型コロナワクチンは非常に効果が高いワクチンです



いつから効くの?



1回目の接種から2週間は打っていない人と同じと考えて行動を

1回目を接種して2週間経ってから効果が出始めます。2回目を接種して7日目以降から十分な免疫ができるとされています。なお、一度新型コロナウイルスに感染した人も、ワクチンに比べて得られた免疫は弱い可能性があるため、接種することが望ましいです。



SNS やメディアでは、新型コロナワクチンに関して様々な情報が溢れています。特に、SNS では発信者が不明、または科学的根拠や信頼のおける情報源に基づいていない、不正確な情報があり、注意が必要です！できるだけ公的機関からの情報を確認しましょう！

※STOP! 「ワクチン差別」 接種を受けてない人に差別的な扱いをすることのないようにしましょう。